

随意契約理由書

1. 案件名称

依頼格付の継続取得

2. 契約の相手方

ムーディーズ・ジャパン株式会社

スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社

3. 随意契約理由

本市においては、市場からの資金調達を行うに際し、第三者の公平な調査・分析・判断により、透明性・公平性の高い情報提供を行う必要があることから、他都市の状況等も踏まえ、平成 19 年度より依頼による格付を取得している。

格付取得を開始するにあたっては、金融庁長官が定める適格格付機関 5 社から選定することとし、特に海外投資家に対する情報提供を強化し投資家層を拡大していくといった観点から、格付に世界的な信用力がある外資系格付機関である点及び日本の地方公共団体や財投機関に対する格付実績がある点を考慮して、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(現ムーディーズ・ジャパン株式会社)、スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングズ・サービスズ(現スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社)の 2 社に依頼した。

格付取得について、本来であれば競争性を担保する観点から格付機関を毎年度入札で決定すべきところである。しかし、同じ格付機関から継続的に取得して指標の連続性を保つことが投資家の信頼を得るために必要である点、また複数社の格付取得を債券の購入要件とする投資家の需要を捉える必要がある点から、上記 2 社の格付を維持する必要がある点があり、本件は性質上、競争入札に適しないものである。ついては、上記 2 社より引き続き随意契約で格付を取得するものとする。

4. 根拠法令

地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号

5. 担当部署

財政局財務部財源課